

平成27年度 指定管理者年度総合評価表
(平成27年4月～平成28年3月実施分)

作成日	平成28年 6月 8日
-----	-------------

■指定管理者概要

施設名	八戸市旭ヶ丘会館		
所在地	八戸市旭ヶ丘一丁目1番地19		
施設概要	設置目的：地域住民の連帯と自治意識の向上を目的に、地域活動の拠点として設置 建物概要：鉄筋コンクリート造2階建 延床面積466.90㎡ 大ホール・和室等		
指定管理者	名称	旭ヶ丘町内連合会	
	代表者	会長 山口 信義	
	所在地	八戸市旭ヶ丘一丁目8-24	
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日		
指定管理者の業務	(1) 会館の利用に関する業務 (2) 会館の施設、設備等の維持管理に関する業務 (3) その他、市長が必要と認める業務		
市所管課 (問合せ先)	福祉部 福祉政策課 指導監査グループ		
	電話	0178-43-9294 (直通)	
	E-mail	fukushiseisaku@city.hachinohe.aomori.jp	

■指定管理者による自己評価

評価	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の意見・要望に迅速に対応した。 ・施設周辺の除草や除雪など安全管理に努めた。 ・利用者による使用後の清掃を義務付けている他、指定管理者も清掃に努めている。また、清掃業者による大掃除も毎年実施している。
今後の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の環境整備、安全管理といったこれまでの取り組みを今後も徹底し、地域住民やクラブ等の利用者と良好な関係を保ちながら利用者を確保していく。 ・指定避難所として地域の自主防災組織と連携し、災害等の対応を整備していく。 ・利用者の清掃、節電、節水等の取り組みをさらに徹底する。

■市(所管課)の総合評価

評価	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の設置目的を踏まえ、関係法令等を遵守し、適正な施設の管理・運営が行われている。 ・利用しやすい施設の運営に努めた結果、利用者数が昨年度に比べて増加している。 ・利用者からの意見、要望等に対して迅速に対応している。
指摘事項	特になし。

[評価：◎非常に良い、○良い、△やや悪い、×悪い、—評価不能]

■管理運営状況に係る個別評価

1 管理状況		
指標	評価	評価に対する説明
開館時間、休館日の運用	◎	鍵の貸出及び返却がいつでも可能な体制であるなど、市民サービスの向上に努めていた。
法令の遵守	○	関係法令を遵守していると認められた。
適正な人員配置	○	管理運営に必要な人員が配置されていた。
従事者の労働環境確保	—	地域住民による管理のため対象外。
従事者の教育・研修	—	地域住民による管理のため対象外。
緊急事態への対応	○	緊急連絡先として町内連合会役員の電話番号を掲示する等、事故、災害等の緊急事態に対する対応（準備）が十分出来ていた。
文書の管理保存	○	文書取扱規程が整備され、作成、受領した文書が適切に管理されていた。
報告書等の提出	○	年度事業計画書、年度収支計画書、四半期業務報告書、年度事業報告書等が提出期限内に適切に提出されていた。
口座管理、経理の区分	—	指定管理料がないため対象外。
通帳、印鑑の管理	—	指定管理料がないため対象外。
管理物件に対する損害賠償、第三者への賠償	—	届出の必要な事例なし。
指定管理開始前における準備	—	21年度から25年度、26年度から30年度と継続して指定管理者の指定を受けているので、対応なし。
管理終了後における引継ぎ	—	21年度から25年度、26年度から30年度と継続して指定管理者の指定を受けているので、引継ぎなし。
重要事項の変更の届出	—	届出の必要な事例なし。
施設の使用許可及び条件	○	施設使用許可が適切に行われていた。 (使用制限、入場拒否等の事例はなし。)
施設、設備の保守管理	○	施設、設備の保守管理が適切に行われていた。
備品の管理	○	備品の管理が適切に行われていた。
清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務	○	清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務が適切に行われていた。

2 運営状況		
指標	評価	評価に対する説明
施設利用状況	◎	定期的に利用する団体の増加により、利用件数及び利用者は前年度を上回っており、地域の交流の場として利用されていた。 平成 25 年度実績 914 件 18,324 人 平成 26 年度実績 998 件 19,716 人 平成 27 年度実績 1,070 件 20,448 人
その他の取組 (運営に関する工夫)	○	隣接する食料品店の休業日に、駐車場を一時的に借りるなど、利用者サービスの向上に努めていた。

3 収支状況		
指標	評価	評価に対する説明
指定管理業務の収支状況	—	施設の維持管理に要する経費は、指定管理者が徴収する実費徴収金等で賄われていた。

4 運営に係る体制整備状況等の状況		
指標	評価	評価に対する説明
利用者満足度の把握	○	苦情・要望等を随時聞き取り、運営管理に反映させるよう努めていた。
施設概要(利用方法)の周知	○	施設内の貼紙により、設備の利用方法等を周知していた。
苦情・要望等の受付体制	○	意見箱設置の他、苦情・要望等を受け付ける窓口が確保されていた。
苦情・要望等への対応	—	苦情・要望等が無かった。
個人情報の保護	○	個人情報保護の規程が整備され、遵守されていた。(運用実績なし)
情報公開	○	情報公開の規程が整備され、遵守されていた。(運用実績なし)
秘密保持義務	○	秘密保持義務が守られ、適切に対応されていた。
環境への配慮	○	節電や節水を積極的に呼びかけ、環境への配慮を適切に行っていた。

■他の事業評価実施状況

1 セルフモニタリング	
	実施状況
自主点検状況	<ul style="list-style-type: none"> 施設・備品・機械等について随時点検を実施し、消耗品等の交換を行った。 ストーブの清掃をこまめに行うなど、備品を大切に扱っている。

2 定期モニタリング	
定期報告状況	実施状況
	四半期業務報告書や年間事業報告書等が提出され、内容も適切であった。

3 随時モニタリング				
実地調査状況	実施回数	実施日	実施者	実施内容
	2回	5月19日	GL、担当	管理運営状況実地調査
		10月20日	担当	施設の管理運営状況確認
	実施結果			
	設備及び備品の管理が適正に行われていること、また施設に異常がないことを確認した。			

※GL：グループリーダー